事例No.	1995
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	熊本県

事例区分	DX

タグ	・ICT

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

県内のコワーキングスペースをネットワーク化し、テレワーク推進体制を構築

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

15 県内のコワーキングスペースをネットワーク化し、テレワーク推進体制を構築【熊本県】

事業の概要

○　県内２３箇所のコワーキングスペースをネットワーク化し、熊本型テレワーク推進ネットワーク（KTPN）を構築した。

○　KTPNに加入しているコワーキングスペースをまとめたコワーキングガイドブックを作成し、県内の利用可能なコワーキング施設を閲覧可能とした。

○　令和４年度はKTPNを活用したテレワークの相談会や体験会を開催する予定であり、テレワークを含めた多様な働き方の普及・定着の促進を図っていく。



【参考情報①】 人口：171.9万人
関連URL：https://kumamoto-telework.com/
（熊本型テレワーク推進ネットワークHP）

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）



新型コロナウイルス感染症拡大により、企業においてテレワーク導入の必要性が高まったのがきっかけです。テレワークを含めた多様な働き方の普及・定着を目指しています。

（熊本県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



令和３年度に、KTPNの構築やテレワーク利用促進セミナー運営等の委託料として、内閣府の地方創生推進交付金を活用しました。



事業の近況を教えてください。



令和3年度はKTPNを活用したセミナーを開催し、計109人が参加されました。また、県内のICT関係団体と連携協定を結び、テレワークの相談支援を行っています。

★担当：熊本県商工労働部商工雇用創生局 労働雇用創生課★

令和3年度事業費　5,238千円
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　2,532千円）